

わんにゃん救急新聞

2024年

夏号

今回の
LINEUP出産前後の
心構え☎
011-688-9960ホームページは
こちら↓

sapporo1299.net



今回も前回に引き続き犬と猫の出産についての特集です。ご自宅で出産、新生子のお世話をする際の注意点などをまとめました。**赤色の字になっている物は事前に準備しておいたほうがいい物**となります。

自宅での出産前後に必要な心構え

① 出産前

家の中のリラックスできる場所です**囲い**を作る（箱でも可）。囲いの中に簡単に掃除できるもの（**ペットシート、タオル、新聞紙**）を敷いて床を柔らかくする。これが**産床、産箱**になる。

1日に1~2回は**動物用の体温計**で直腸温を測定しましょう。事前に**近隣の動物病院とコミュニケーション**をとっておくことも重要です。

出産時、出産後は基本的に母親が世話をしてくれるが、動物の性格によっては**育児放棄**をしてしまいます。

育児放棄をする場合には**飼い主による世話が必要になってきます**

② 出産時

生まれたばかりの赤ちゃんは羊膜に包まれているため、まずはその膜を指を使って破る（**ゴム手袋**をつけましょう）。全身が羊水で濡れているので、**ガーゼやタオル**などを使用して、全身を優しく擦るように拭く。口や鼻の中に入っていた羊水が出てくるので、こちらも定期的に拭き取る。以上を繰り返すと、鳴いて動き始める。へその緒がつながっている場合には赤ちゃんの体から1cmほどの位置で**糸（太めの裁縫用の糸でよい）**を2~3回結び、へその緒を**消毒したハサミ**で切断する。まだ体が濡れている場合は**ドライヤー**を遠くから当てて乾かしてもよい。

③ 出産後、新生子との過ごし方

STEP1 哺乳

1人が母親を抑えて、もう1人が赤ちゃんの口を乳頭に近づける
昼は2時間おき、夜は3時間おきに授乳させる

しっかり飲めているかどうか確認すること！！



STEP2 保温

母親が湯たんぽ代わりにするため、近くにいるときは無理に温めなくてもよい
母親が育児放棄をしている場合、仕切られた空間を用意して、そのなかの半分を**湯たんぽやホットマット**で温かくする



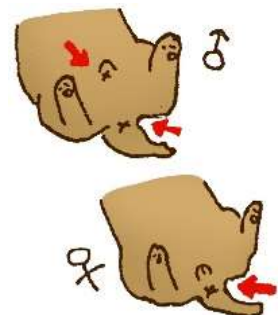
STEP3 排泄のお世話

本来は母親が舐めた刺激で排泄をする

育児放棄をしている場合には、ぬるま湯で浸した**ガーゼ**で排泄を補助する

♂**肛門をペニス**を刺激 ♀**肛門と陰部を同時に刺激**

刺激する強さは軽くポンポンと刺激する程度にする



STEP4 体重管理

1日1回同じ時間に体重測定と記録をする（**料理用の秤**がよい）

生後1日目以降は毎日体重は増加する（1日目はすこし減少する）

1週間で2倍程度の体重になる

体重増加が見られない場合は母乳を飲んでいない可能性ある→必ず病院に相談
しましょう

